

お口のくち

健康情報室

「MRONJ」（エムロンジエイ）という病気を存じでしょうか。この病気は、口の中の小さな傷から感染が広がり、周りの骨が壊死状態になる病気です。症状や原因、予防、治療方法について、2回に分けて説明します。

正式な病名は「薬剤関連顎骨壊死」といいます。顎骨とは顎の骨ですが、病状が進行すると、本来は顎の骨を覆っているはずの粘膜が破れて骨が見えたり、膿が出たりすることがあります。新しい病気のため、完全な予防や治療は難しいのが現状です。

発症には「薬剤」「全身

「口腔内」の三つのリスクが

傷から感染「MRONJ」注意

関係するとされています。

「薬剤」では、骨粗しょう症の治療薬や、がん治療薬、ステロイド、免疫抑制薬を投与されている方は特に注意が必要です。「全身」では、糖尿病、自己免疫疾患、人工透析、貧血、生活習慣病などがあります。

「口腔内」では、不衛生な状態や、歯周病、顎に感染する感染症の炎症、合わない入れ歯、噛む力が強いことなどが指摘されています。これらのリスクが複数重なり注意が必要です。

ここで大切な注意事項があります。「薬剤」が一因だと自ら判断して薬を少なくしたり、中断したりするのはやめてください。必ずかかりつけの歯科医へ相談して対策するようにしましょう。

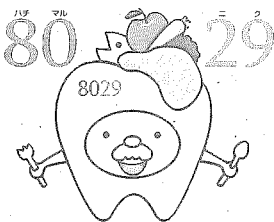
感染の入り口となる口の中

の小さな傷は、抜歯や歯科治療での手術などが要因となることが多くあります。また、口の清掃状態が悪かったり、合っていない入れ歯を使い続けたりして、無意識のうちに発生した粘膜の傷から発症することもあります。

では、エムロンジエイはどのような症状から始まり、進行していくのでしょうか。今回は症状や治療方法について解説します。

（千葉県歯科医師会）

健康長寿の合言葉！！



「8029運動」PRキ
ャラクター もぐい